第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 医事・衛生基本方針

第84回国民スポーツ大会(以下、「国スポ」という。)及び第29回全国障害者スポーツ大会(以下、「全スポ」という。)に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者並びに一般観覧者(以下、「参加者」という)の医事・衛生については、関係機関・団体等の協力を得て、清潔で快適な環境の下で十分な活躍ができるよう、次の基本方針に基づき行う。

1 医療救護

参加者等の傷病の発生に速やかに対処するため、関係機関・団体等の協力を得て、 応急処置及び医療機関への移送等の実施に必要な医療救護体制を整える。

2 防 疫

参加者等の感染症の発生を予防し、そのまん延を防止するため、関係機関・団体等の協力を得て、防疫体制を整えるとともに、防疫に関する知識の普及及び意識の一層の啓発を図る。

3 食品衛生

参加者等の食の安全・安心を確保するため、関係機関・団体等の協力を得て、宿舎及び食品取扱施設等の衛生管理体制を整えるとともに、食品衛生に関する知識の普及及び意識の一層の啓発を図る。

4 環境衛生

参加者等に清潔で快適な環境を提供するため、関係機関・団体等はもとより広く 県民の協力を得て、宿舎の衛生対策、廃棄物の適正処理・発生抑制・リサイクルの 推進、衛生害虫等の駆除、飲料水の衛生対策、動物の適正管理等に努めるとともに、 環境衛生に関する知識の普及及び意識の一層の啓発を図る。